

夏のイベント★参加者募集!!

☆中央図書館☆

1 おはなしの庭

日 時：7月21日（日） 11：30～12：00くらい
 内 容：東京こども図書館の浅見和子さん（狭山市在住）によるすばなし
 対 象：小学生から 定 員：なし
 費 用：無料 申込み：不要

2 宿題応援！読書感想文のご相談、承ります 「さやまの100冊ブックトーク」高学年編

日 時：7月24日（水） 14：00～15：00
 対 象：小学5・6年生 定 員：20名
 費 用：無料 申込み：当日13：30～先着順



おみやげつき！

夏休みに読もう！
さやまの100冊

3 マグネットシアターを作ろう！

日 時：8月21日（水） 14：00～15：30
 対 象：小学生 定 員：20名 費用：無料
 申込み：7月25日（木）9：00～ 中央図書館へ（電話可）

☆狭山台図書館☆

1 わくわくサイエンス

日 時：7月27日（土）15：00～16：30
 対 象：小学3～6年生 定 員：20名 費用：130円
 申込み：7月7日（日）9：00～費用を持って狭山台図書館へ（電話不可）



2 はじめよう！ビブリオバトル

日 時：7月28日（日）13：30～15：00
 対 象：小学生 定 員：20名 費用：無料
 申込み：7月13日（土）9：00～ 狭山台図書館へ（電話可）

3 小学生一日図書館員

日 時：①8月6日（火） ②8月7日（水）
 ①②とも 9：30～11：30 または 14：00～16：00
 対 象：小学4～6年生 定 員：各回4名 費用：無料
 申込み：7月21日（日）9：00～ 狭山台図書館へ（電話不可）

4 新聞紙で作ろう！エコバッグとおはなし会

日 時：8月24日（土）14：00～15：30
 対 象：小学生 定 員：20名 費用：無料
 申込み：7月21日（日）9：00～ 狭山台図書館へ（電話不可）

☆申込みの必要なイベントは、先着順で定員まで受け付けます

よむぞうタイムズ

75号

5年生 6年生

狭山市立図書館 2019.7.1発行

言葉を話せるのは、人間だけ？
 動物はどんなふうにコミュニケーションをとるのかな。
 鳴き声？動き？もしかすると、こっそりおしゃべりして
 いるのかもしれないね。
 動物と話ができれば、きっとおもしろいだろうな。
 さあ、動物たちの声に耳を傾けてみよう。



「ゆかいな聞き耳ずきん」(J488イ)クロツグミの鳴き声の謎をとく



石塚 徹／文 岩本 久則／絵 福音館書店

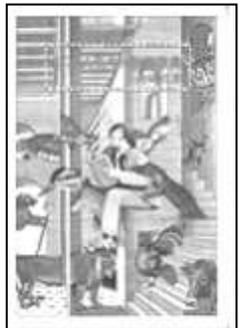
製作のために日本に帰ってきたクロツグミ。
 とっておきの鳴き声でメスにアピールし、自分の
 なわばりを主張する。ツグミの仲間は無限の鳴き
 声を持っているんだって。でも、よく聞いてみ
 るとパターンがあるみたい。いろんな鳴き方がで
 きるオスがモテるらしいぞ。

「ぼっぺん先生の動物事典」(JP7)

舟崎 克彦／著 筑摩書房

世界中のいろんな生き物と会話してきたぼっぺん
 先生が、生き物たちの奇妙で突飛なおもしろ話を
 聞かせてくれた。ペアを組んでるアナグマに
 「チョイト、こっちよ」なんてエサ場を教える鳥
 がいるって本当かな。

「ぼっぺん先生」のシリーズは、まだまだたくさん
あります。ぜひ読んでみてね。



狭山市立中央図書館 ☎ 04-2954-4646
 狭山市立狭山台図書館 ☎ 04-2958-3801
 狭山市公式HP <http://www.city.sayama.saitama.jp/>



「くまのパティントン」(JSボ)

マイケル・ポンド／作 ペギー・フォートナム／画
岡崎 享子／訳 福音館書店



遠くペルーからイギリスまで
はるばるやってきた一匹の子
グマ。礼儀正しく、正義感が
強い。彼の名前は、パティン
トン。初めて行ったお芝居で
意地悪な父親役に大憤慨。

「娘さん、ぼくがお助けに
参りました。」と、楽屋にのりこんだ。
どこへ行っても大騒動をひきおこすパティントンの
物語。

「パティントン」の物語は福音館書店で10巻、
WAVE出版で3巻あります。

「黒ねこの王子カーボネル」(JMヌ)

バーバラ・スレイ／作 山本 まつよ／訳 岩波書店

ロージーは市場で古いほうきとネコを買った。と
ころが、よく見るとほうきはボロボロ。がっかり
したロージーに「いい買い物をしたんだよ。」と
ネコが話しかけてきた。それは魔女のほうきで、
自分はネコの王子カーボネル。
魔法に囚われて王国に帰れない。魔法を解くには、ほうきと
あと二つの道具が必要なんだ。
カーボネルの自由を取り戻せ！
ネコと少女の大冒険。



「三千と一羽がうたう卵の歌」(JSカ)

ジョイ・カウリー／著 デヴィッド・エリオット／絵
杉田 七重／訳 さ・え・ら書房



ジョシュのペットは、気が強
くて年老いたメンドリのセモ
リナ。誰も信じてくれないけ
れど、彼女はジョシュとだけ
人間の言葉で話をするんだ。
ある日、両親の養鶏場から卵
が盗まれた。ジョシュはセモ
リナから動物だけが知る養鶏場の秘密を聞かされ
る。しかし、秘密をもらしたことで、セモ
リナの身に危険がせまる。あやうし、セモリナ！

「ミルクマンという名の馬」(JSロ)

ヒルケ・ローゼンボーム／作 木本 栄／訳 岩波書店

学校を休んでいたヘルマンは、庭
に巨大な馬がいるのを見つけた。
馬と目が合った瞬間、お互いの気
持ちがビビッと通じ合った。居間
に入ってきた馬は、食べたり寝た
り糞をしたり。うちに動物を入れた
なんて、親に知られたら大変
だ！ヘルマンは馬をガレージにかくしたが、夜中
に怪しいやつらが拳銃を持ってうろついている。
もしかして、この馬が狙われてる？



「いしになったかりゅうど」(EJA)

大塚 勇三／再話 赤羽 末吉／画 福音館書店

かりゅうどのハイリブは一匹のしろへびを助け
た。そのへびはりゅうおうの娘で、お礼にりゅう
おうから鳥やけもの言葉がわかる宝をもらいう
ける。おかげで、楽にかり
ができるようになった。
しかし、ある日、鳥たちの
話から大変な災害が村をお
そうと知ってしまう。ハイ
リブは、命をかけて村人を
救おうとするのだが…。



「言葉はなぜ生まれたのか」(J481オ)

岡ノ谷 一夫／著 石森 愛彦／絵 文藝春秋

動物に話しかけると、返事を
したりわかったようなそぶりを
みせたりする。でも、人間
のように「言葉を話す」わけ
ではないよね。実は人間が言
葉を話せるのは、いくつかの
条件をクリアできたからなん
だ。その一つは、自分の意志
で息を止められること。それってどういふこと
なんだろう。



休館日のお知らせ 【中央図書館】 7月1・2・8・16・22・29・31 8月5・12・19・26 【狭山台図書館】 7月1・8・22・31 8月12・26

毎月23日は「家庭読書の日」 狭山市教育委員会